

中小企業景況情報

2025年7月～9月期実績
2025年10月～12月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2025年 7月～ 9月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調 査 方 法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調 査 時 点 2025年9月1日
3. 調 査 対 象 期 間 2025年7～9月期実績および2025年10～12月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	28	28	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	23	23	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	41	41	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	58	58	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市
				庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD. Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D. Iは、前期比6.5ポイント悪化し△23.8となった。
来期は0.7ポイント好転し△23.1を予想している。
- ・ 売上額D. Iは、前期比4.7ポイント好転し△8.0となった。
来期は6.0ポイント悪化し△14.0を予想している。
- ・ 採算D. Iは、前期比1.6ポイント悪化し△28.4となった。
来期は0.7ポイント好転し△27.7を予想している。
- ・ 資金繰りD. Iは、前期比3.2ポイント好転し△12.4となった。
来期は4.8ポイント悪化し△17.2を予想している。

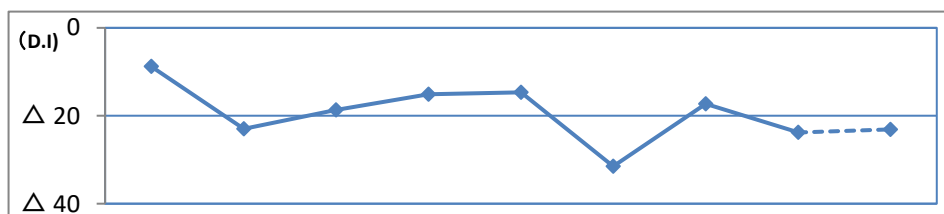
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は悪化、建設業は好転〕

今期は、製造業△28.6（前期比-7.9ポイント）、小売業△31.6（同-9.1ポイント）、サービス業△15.5（同-8.6ポイント）は悪化し、建設業 △26.1（同+4.4ポイント）は好転した。

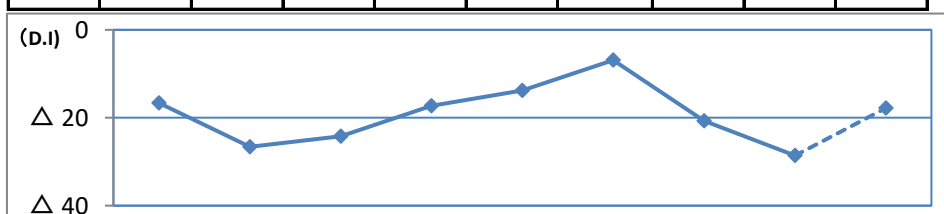
来期は、製造業△17.8（当期比+10.8ポイント）、建設業△17.4（同+8.7ポイント）、小売業△29.0（同+2.6ポイント）は好転、サービス業△24.2（同-8.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



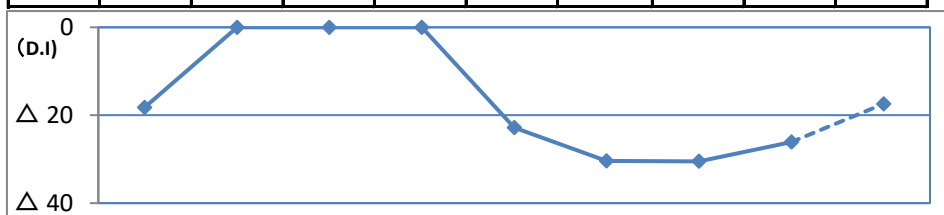
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D. I	△ 8.8	△ 23.0	△ 18.7	△ 15.1	△ 14.7	△ 31.5	△ 17.3	△ 23.8	△ 23.1

製造業



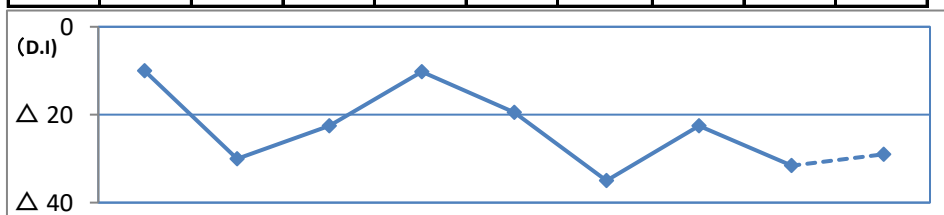
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D. I	△ 16.6	△ 26.6	△ 24.2	△ 17.3	△ 13.8	△ 6.9	△ 20.7	△ 28.6	△ 17.8

建設業



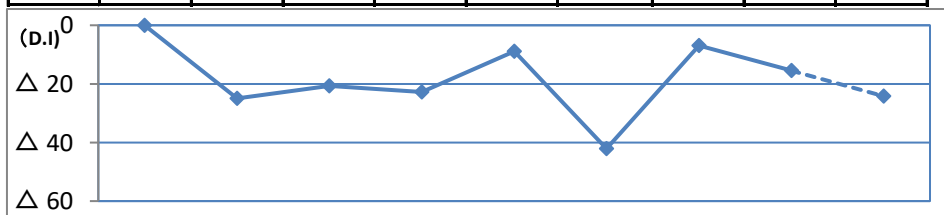
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D. I	△ 18.2	0.0	0.0	0.0	△ 22.8	△ 30.4	△ 30.5	△ 26.1	△ 17.4

小売業



	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D. I	△ 10.0	△ 30.0	△ 22.5	△ 10.2	△ 19.5	△ 35.0	△ 22.5	△ 31.6	△ 29.0

サービス業



	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D. I	0.0	△ 25.0	△ 20.7	△ 22.8	△ 8.9	△ 42.1	△ 6.9	△ 15.5	△ 24.2

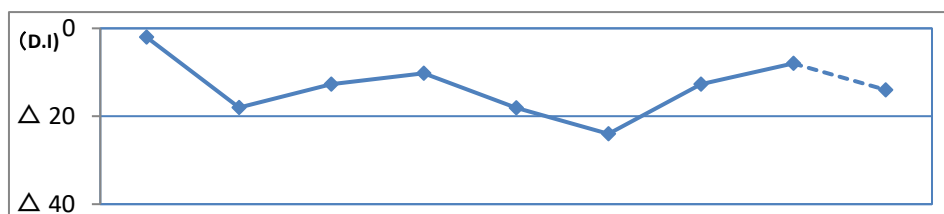
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業は悪化、建設業・小売業・サービス業は好転〕

今期は、製造業△17.9（前期比-0.7ポイント）は悪化、建設業△4.3（同+8.7ポイント）、小売業△9.8（同+7.7ポイント）、サービス業△3.4（同+3.5ポイント）は好転した。

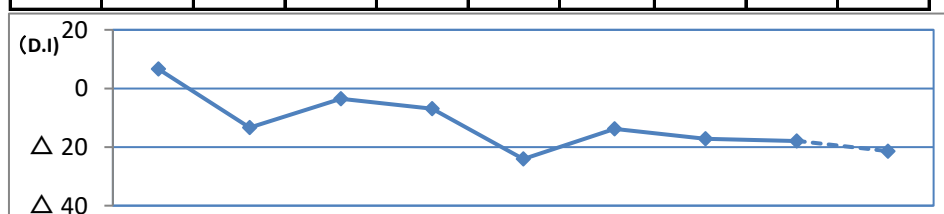
来期は、製造業△21.4（当期比-3.5ポイント）、小売業△26.8（同-17.0ポイント）、サービス業△8.6（同-5.2ポイント）は悪化、建設業+4.3（同+8.6ポイント）は好転を予想している。

全産業



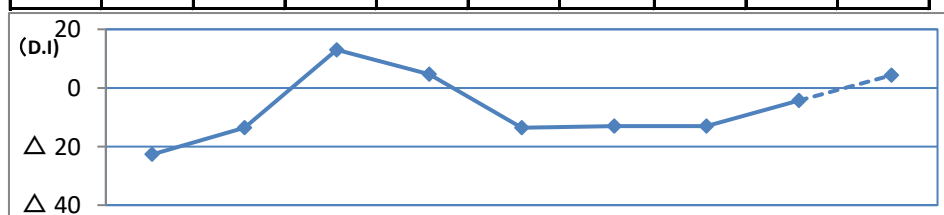
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D, I	△ 2.0	△ 18.0	△ 12.7	△ 10.2	△ 18.1	△ 24.0	△ 12.7	△ 8.0	△ 14.0

製造業



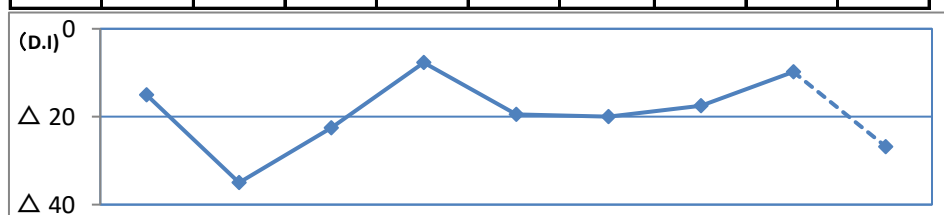
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D, I	6.6	△ 13.4	△ 3.5	△ 6.9	△ 24.1	△ 13.8	△ 17.2	△ 17.9	△ 21.4

建設業



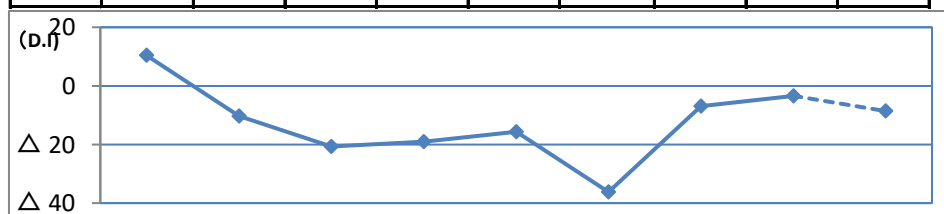
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D, I	△ 22.7	△ 13.6	13.0	4.7	△ 13.6	△ 13.0	△ 13.0	△ 4.3	4.3

小売業



	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D, I	△ 15.0	△ 35.0	△ 22.5	△ 7.7	△ 19.5	△ 20.0	△ 17.5	△ 9.8	△ 26.8

サービス業



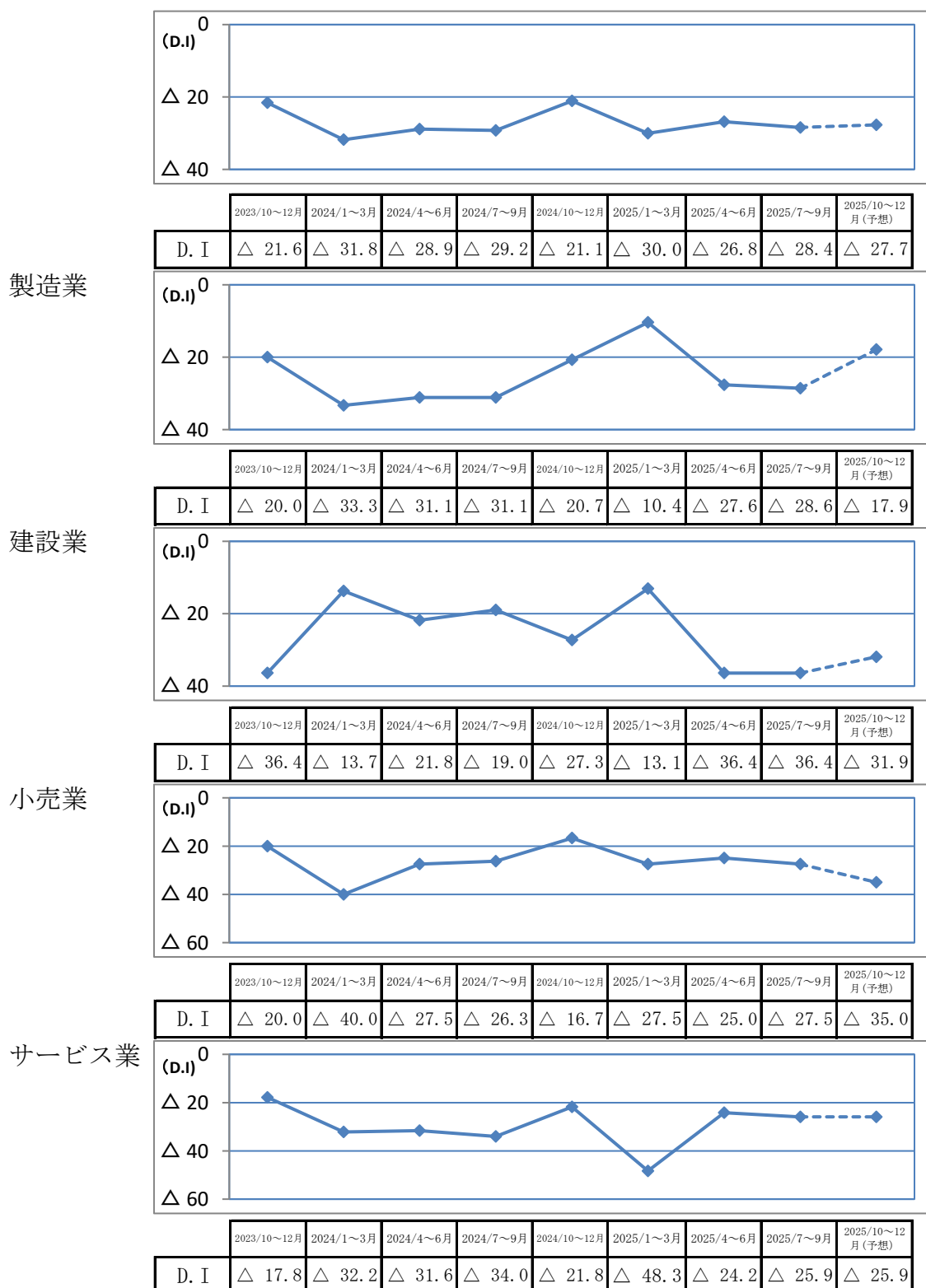
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
D, I	10.4	△ 10.3	△ 20.7	△ 19.0	△ 15.7	△ 36.2	△ 6.9	△ 3.4	△ 8.6

3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は悪化、建設業は横ばい〕

今期は、製造業△28.6（前期比-1.0ポイント）、小売業△27.5（同-2.5ポイント）、サービス業△25.9（同-1.7ポイント）は悪化、建設業△36.4（同±0.0ポイント）は横ばいであった。

来期は、製造業△17.9（当期比+10.7ポイント）、建設業△31.9（同+4.5ポイント）は好転、小売業△35.0（同-7.5ポイント）は悪化、サービス業△25.9（同±0.0ポイント）は横ばいを予想している。



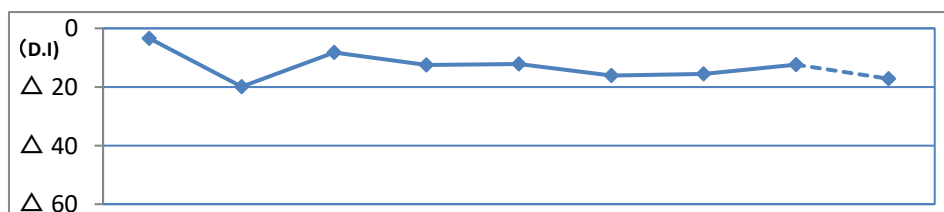
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・サービス業は好転、建設業・小売業は悪化〕

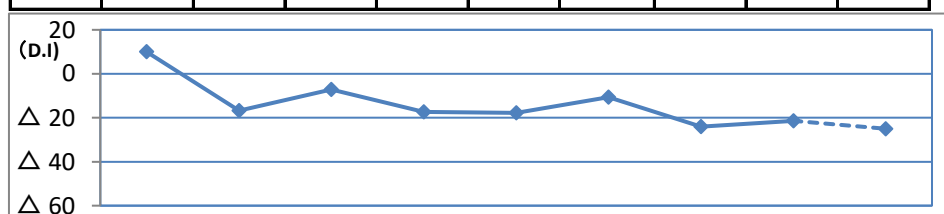
今期は、製造業△21.4（前期比+2.7ポイント）、サービス業△3.7（同+10.6ポイント）は好転、建設業△8.7（同-4.4ポイント）、小売業△20.5（同-2.6ポイント）は悪化した。

来期は、製造業△25.0（当期比-3.6ポイント）、建設業△21.7（同-13.0ポイント）、小売業△25.7（同-5.2ポイント）、サービス業△5.4（同-1.7ポイント）はいずれも悪化を予想している。

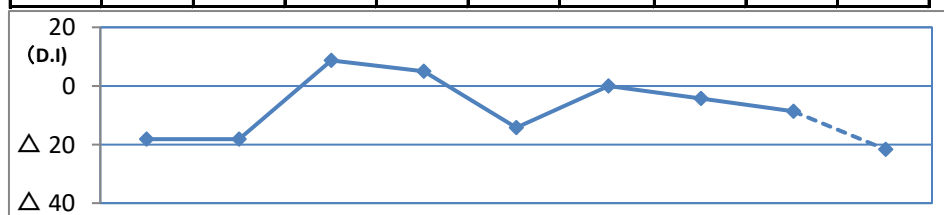
全産業



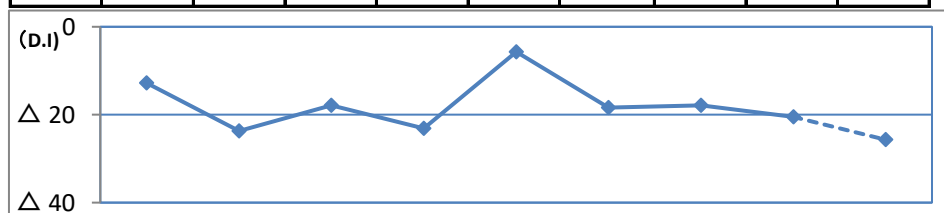
製造業



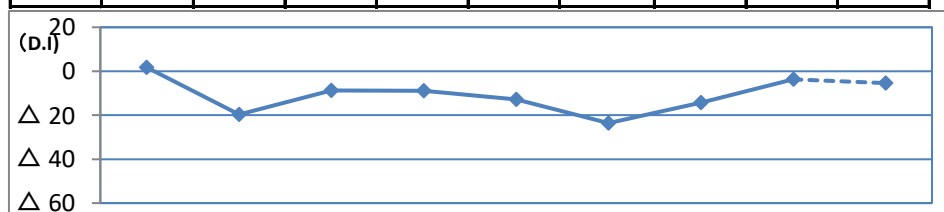
建設業



小売業



サービス業

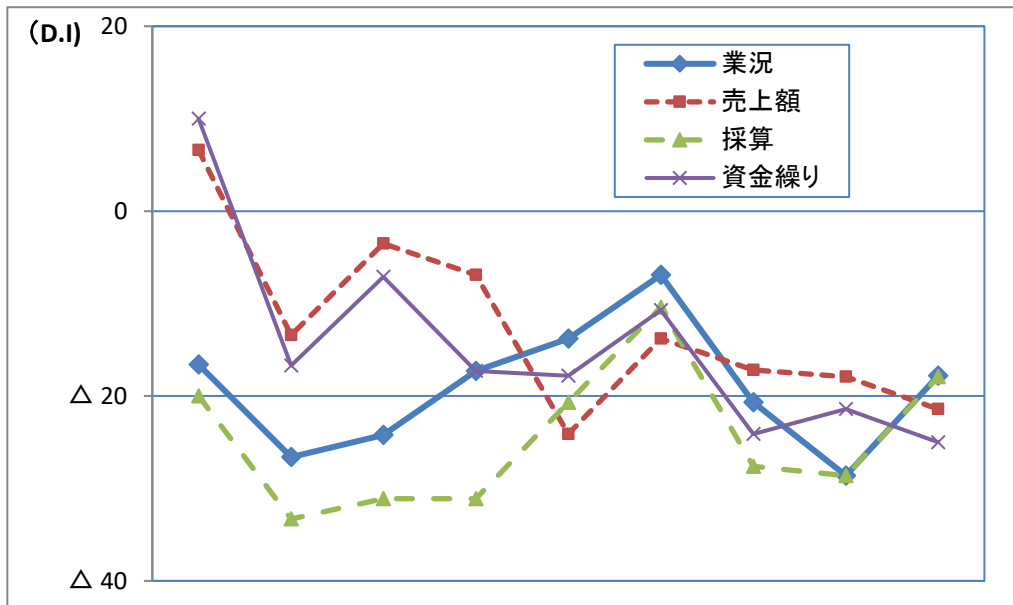


製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△28.6（前期比-7.9ポイント）、売上額D. Iは△17.9（同-0.7ポイント）、採算D. Iは△28.6（同-1.0ポイント）、資金繰りD. Iは△21.4（同+2.7ポイント）であった。来期のD. Iの項目は、業況判断・採算D. Iは好転、売上額・資金繰りD. Iは悪化を予想している。

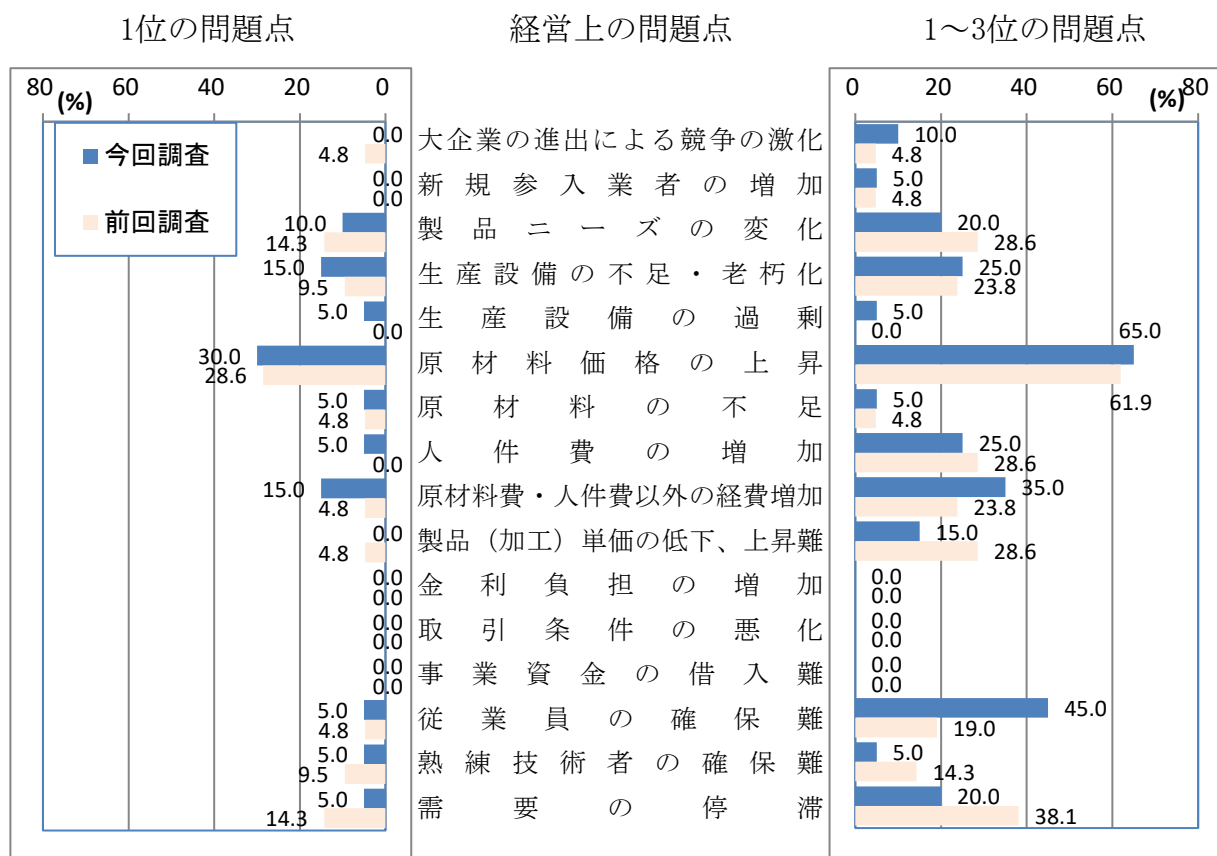
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・資金繰り・採算D. Iの項目いずれも下回った。



		2023/10~12月	2024/1~3月	2024/4~6月	2024/7~9月	2024/10~12月	2025/1~3月	2025/4~6月	2025/7~9月	2025/10~12月 (予想)
業況	好転	16.7	6.7	17.2	10.3	17.2	20.7	10.3	10.7	14.3
	不変	50.0	60.0	41.4	62.1	51.8	51.7	58.7	50.0	53.6
	悪化	33.3	33.3	41.4	27.6	31.0	27.6	31.0	39.3	32.1
	D. I	△ 16.6	△ 26.6	△ 24.2	△ 17.3	△ 13.8	△ 6.9	△ 20.7	△ 28.6	△ 17.8
	D. I (全国)	△ 13.3	△ 16.6	△ 16.5	△ 19.3	△ 19.6	△ 20.1	△ 16.9	△ 18.8	△ 15.8
売上額	好転	43.3	33.3	31.0	27.6	27.6	20.7	27.6	21.4	17.9
	不変	20.0	20.0	34.5	37.9	20.7	44.8	27.6	39.3	42.8
	悪化	36.7	46.7	34.5	34.5	51.7	34.5	44.8	39.3	39.3
	D. I	6.6	△ 13.4	△ 3.5	△ 6.9	△ 24.1	△ 13.8	△ 17.2	△ 17.9	△ 21.4
	D. I (全国)	△ 7.4	△ 11.6	△ 11.4	△ 13.9	△ 15.7	△ 15.1	△ 8.5	△ 8.0	△ 8.7
採算	好転	13.3	10.0	10.3	3.4	13.8	17.2	6.9	7.1	10.7
	不変	53.4	46.7	48.3	62.1	51.7	55.2	58.6	57.2	60.7
	悪化	33.3	43.3	41.4	34.5	34.5	27.6	34.5	35.7	28.6
	D. I	△ 20.0	△ 33.3	△ 31.1	△ 31.1	△ 20.7	△ 10.4	△ 27.6	△ 28.6	△ 17.9
	D. I (全国)	△ 21.0	△ 22.0	△ 23.4	△ 25.0	△ 24.7	△ 26.3	△ 22.9	△ 21.9	△ 19.0
資金繰り	好転	16.7	10.0	3.6	3.4	3.6	3.6	0.0	3.6	0.0
	不変	76.6	63.3	85.7	75.9	75.0	82.1	75.9	71.4	75.0
	悪化	6.7	26.7	10.7	20.7	21.4	14.3	24.1	25.0	25.0
	D. I	10.0	△ 16.7	△ 7.1	△ 17.3	△ 17.8	△ 10.7	△ 24.1	△ 21.4	△ 25.0
	D. I (全国)	△ 12.3	△ 15.2	△ 13.2	△ 14.7	△ 17.0	△ 16.1	△ 15.5	△ 15.8	△ 12.4

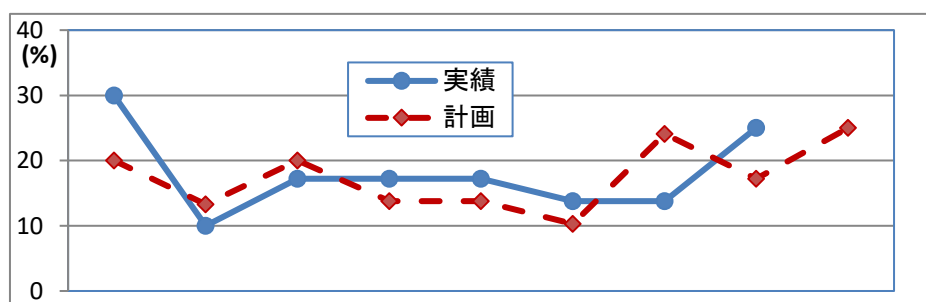
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」(30.0%)、②「生産設備の不足・老朽化」「原材料費・人件費以外の経費増加」(15.0%)、③「製品ニーズの変化」(10.0%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(65.0%)、②「従業員の確保難」(45.0%)、③「原材料費・人件費以外の経費増加」(35.0%)の順となった。「原材料価格の上昇」「原材料費・人件費以外の経費増加」等が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比11.2ポイント増加の25.0%となった。投資内容は、工場建物、生産設備、車両・運搬具、付帯設備、福利厚生施設となっている。来期計画は横ばいの25.0%となっている。投資内容は、生産設備、付帯設備、車両・運搬具、OA機器となっている。



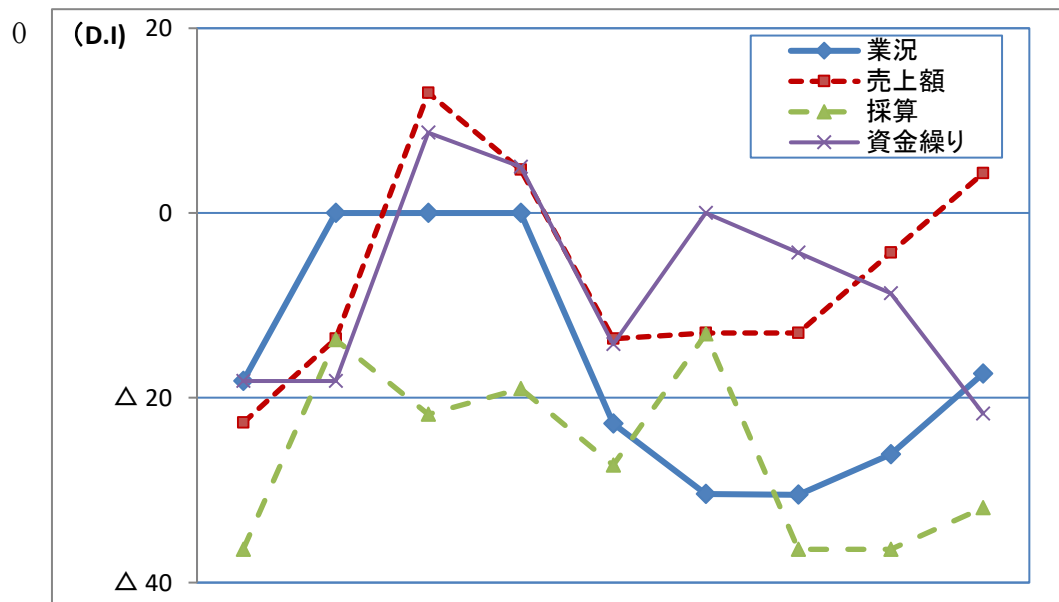
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
実績	30.0	10.0	17.2	17.2	17.2	13.8	13.8	25.0	
計画	20.0	13.3	20.0	13.8	13.8	10.3	24.1	17.2	25.0

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは $\Delta 26.1$ （前期比+4.4ポイント）、売上額D. Iは $\Delta 4.3$ （同+8.7ポイント）、採算D. Iは $\Delta 36.4$ （同 ± 0.0 ポイント）、資金繰りD. Iは $\Delta 8.7$ （同-4.4ポイント）であった。来期は、業況判断・売上額・採算D. Iの項目で好転、資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は、売上額D. Iの項目で上回り、業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で下回った。

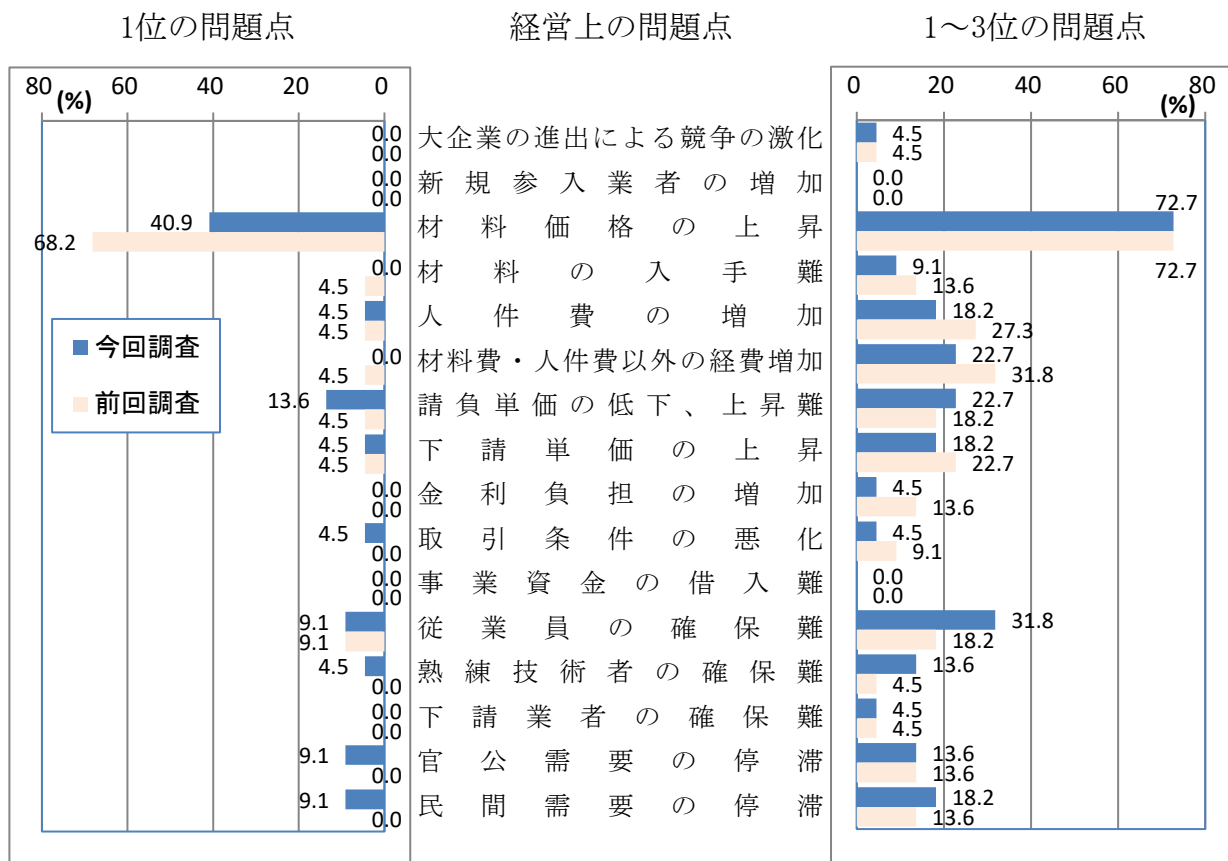


		2023/10~12月	2024/1~3月	2024/4~6月	2024/7~9月	2024/10~12月	2025/1~3月	2025/4~6月	2025/7~9月	2025/10~12月 (予想)
業況	好転	4.5	18.2	13.0	14.3	4.5	8.7	4.3	4.3	8.7
	不変	72.8	63.6	74.0	71.4	68.2	52.2	60.9	65.3	65.2
	悪化	22.7	18.2	13.0	14.3	27.3	39.1	34.8	30.4	26.1
	D. I	$\Delta 18.2$	0.0	0.0	0.0	$\Delta 22.8$	$\Delta 30.4$	$\Delta 30.5$	$\Delta 26.1$	$\Delta 17.4$
	D. I (全国)	$\Delta 12.7$	$\Delta 15.9$	$\Delta 11.0$	$\Delta 13.7$	$\Delta 11.4$	$\Delta 16.3$	$\Delta 10.1$	$\Delta 9.9$	$\Delta 13.3$
売上額	好転	18.2	27.3	30.4	33.3	18.2	34.8	17.4	26.1	30.4
	不変	40.9	31.8	52.2	38.1	50.0	17.4	52.2	43.5	43.5
	悪化	40.9	40.9	17.4	28.6	31.8	47.8	30.4	30.4	26.1
	D. I	$\Delta 22.7$	$\Delta 13.6$	13.0	4.7	$\Delta 13.6$	$\Delta 13.0$	$\Delta 13.0$	$\Delta 4.3$	4.3
	D. I (全国)	$\Delta 14.3$	$\Delta 15.9$	$\Delta 9.3$	$\Delta 15.2$	$\Delta 12.6$	$\Delta 14.4$	$\Delta 11.7$	$\Delta 10.6$	$\Delta 13.3$
採算	好転	0.0	22.7	13.0	14.3	4.5	21.7	4.5	9.1	4.5
	不変	63.6	40.9	52.2	52.4	63.7	43.5	54.6	45.4	59.1
	悪化	36.4	36.4	34.8	33.3	31.8	34.8	40.9	45.5	36.4
	D. I	$\Delta 36.4$	$\Delta 13.7$	$\Delta 21.8$	$\Delta 19.0$	$\Delta 27.3$	$\Delta 13.1$	$\Delta 36.4$	$\Delta 36.4$	$\Delta 31.9$
	D. I (全国)	$\Delta 25.3$	$\Delta 27.3$	$\Delta 23.9$	$\Delta 23.7$	$\Delta 21.4$	$\Delta 25.2$	$\Delta 20.3$	$\Delta 21.6$	$\Delta 21.8$
資金繰り	好転	0.0	0.0	13.0	10.0	4.8	9.1	8.7	4.3	0.0
	不変	81.8	81.8	82.7	85.0	76.2	81.8	78.3	82.7	78.3
	悪化	18.2	18.2	4.3	5.0	19.0	9.1	13.0	13.0	21.7
	D. I	$\Delta 18.2$	$\Delta 18.2$	8.7	5.0	$\Delta 14.2$	0.0	$\Delta 4.3$	$\Delta 8.7$	$\Delta 21.7$
	D. I (全国)	$\Delta 9.4$	$\Delta 13.5$	$\Delta 7.6$	$\Delta 10.2$	$\Delta 9.2$	$\Delta 11.8$	$\Delta 6.0$	$\Delta 7.4$	$\Delta 9.6$

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「材料価格の上昇」(40.9%)、②「請負単価の低下、上昇難」(13.6%)、③「従業員の確保難」「官公需要の停滞」「民間需要の停滞」(9.1%)であった。これを1～3位までの合計でみると、①「材料価格の上昇」(72.7%)、②「従業員の確保難」(31.8%)、③「材料費・人件費以外の経費増加」「請負単価の低下、上昇難」(22.7%)の順となった。

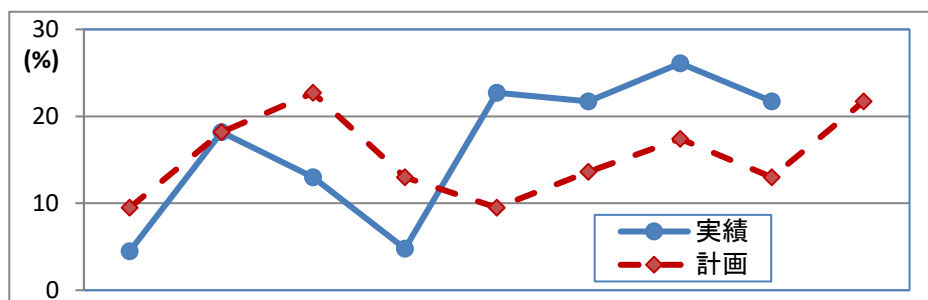
「材料価格の上昇」「請負単価の低下、上昇難」「従業員の確保難」等が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比4.4ポイント減少の21.7%となった。投資内容は、車両・運搬具、OA機器、建設機械となっている。

来期計画は横ばいの21.7%となっている。投資内容は、建設機械、車両・運搬具となっている。



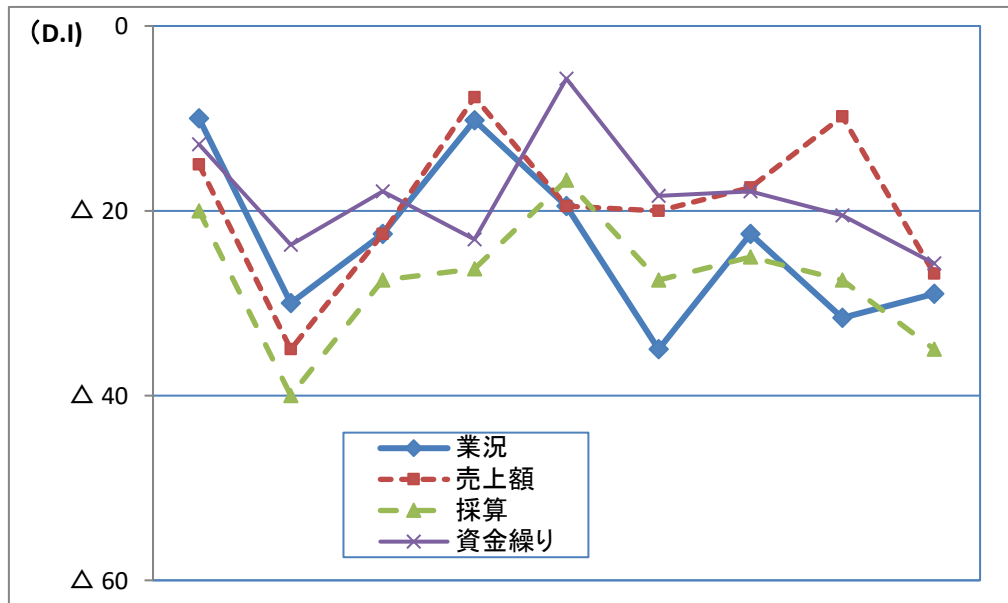
	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月(予想)
実績	4.5	18.2	13.0	4.8	22.7	21.7	26.1	21.7	
計画	9.5	18.2	22.7	13.0	9.5	13.6	17.4	13.0	21.7

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△31.6（前期比-9.1ポイント）、売上額D. Iは△9.8（同+7.7ポイント）、採算D. Iは△27.5（同-2.5ポイント）、資金繰りD. Iは△20.5（同-2.6ポイント）であった。来期は、業況判断D. Iは好転、売上額・採算・資金繰りD. Iの項目は悪化を予想している。

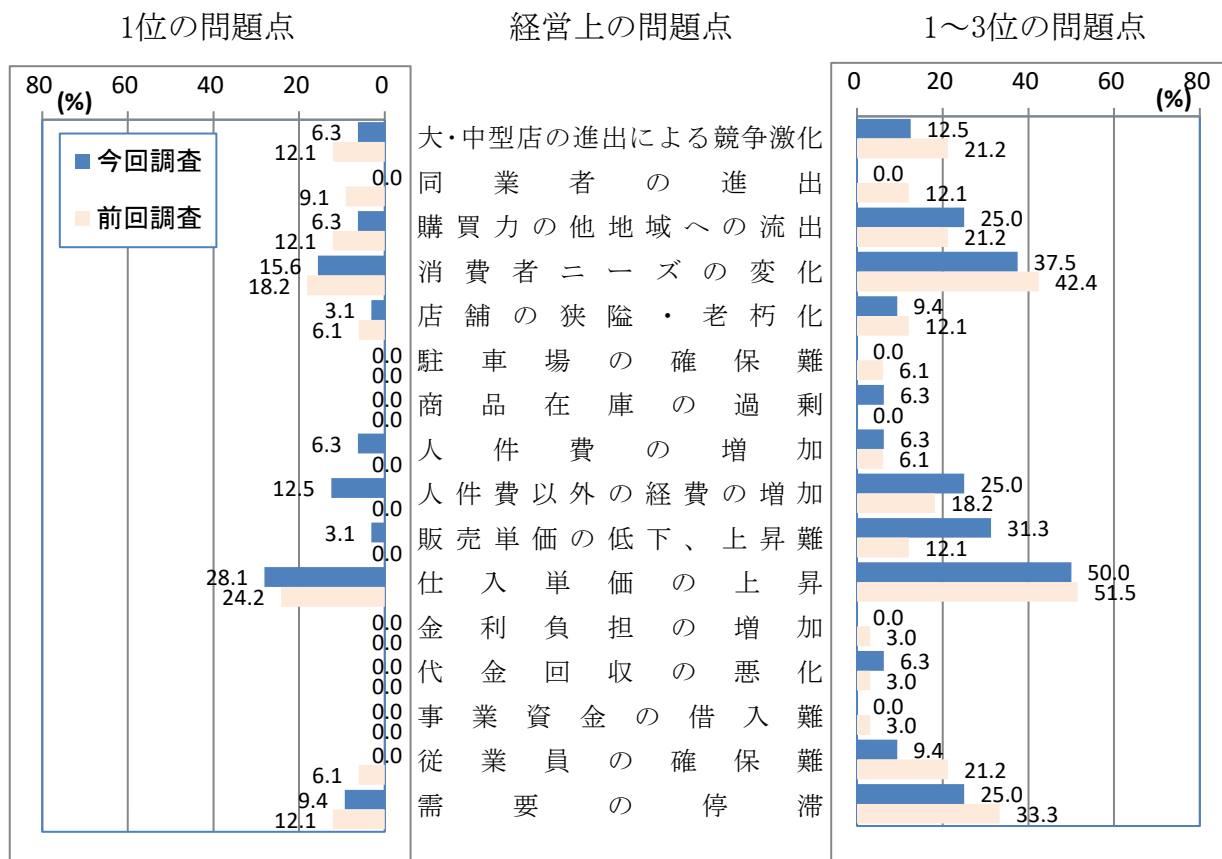
全国との比較では、今期富山県は、売上額・採算D. Iの項目で上回り、業況判断・資金繰りD. Iの項目で下回った。



		2023/10~12月	2024/1~3月	2024/4~6月	2024/7~9月	2024/10~12月	2025/1~3月	2025/4~6月	2025/7~9月	2025/10~12月 (予想)
業況	好転	10.0	5.0	7.5	15.4	8.3	5.0	12.5	10.5	10.5
	不変	70.0	60.0	62.5	59.0	63.9	55.0	52.5	47.4	50.0
	悪化	20.0	35.0	30.0	25.6	27.8	40.0	35.0	42.1	39.5
	D. I	△ 10.0	△ 30.0	△ 22.5	△ 10.2	△ 19.5	△ 35.0	△ 22.5	△ 31.6	△ 29.0
	D. I (全国)	△ 29.0	△ 31.0	△ 26.5	△ 27.6	△ 31.3	△ 32.6	△ 28.2	△ 28.0	△ 23.6
売上額	好転	20.0	20.0	22.5	28.2	19.4	22.5	27.5	31.7	17.1
	不変	45.0	25.0	32.5	35.9	41.7	35.0	27.5	26.8	39.0
	悪化	35.0	55.0	45.0	35.9	38.9	42.5	45.0	41.5	43.9
	D. I	△ 15.0	△ 35.0	△ 22.5	△ 7.7	△ 19.5	△ 20.0	△ 17.5	△ 9.8	△ 26.8
	D. I (全国)	△ 17.6	△ 23.2	△ 20.1	△ 21.5	△ 26.2	△ 25.5	△ 18.2	△ 17.7	△ 19.5
採算	好転	5.0	0.0	5.0	5.3	11.1	7.5	10.0	7.5	7.5
	不変	70.0	60.0	62.5	63.1	61.1	57.5	55.0	57.5	50.0
	悪化	25.0	40.0	32.5	31.6	27.8	35.0	35.0	35.0	42.5
	D. I	△ 20.0	△ 40.0	△ 27.5	△ 26.3	△ 16.7	△ 27.5	△ 25.0	△ 27.5	△ 35.0
	D. I (全国)	△ 33.8	△ 34.6	△ 32.1	△ 30.3	△ 33.7	△ 37.0	△ 32.1	△ 29.1	△ 25.4
資金繰り	好転	5.1	0.0	2.6	5.1	8.6	0.0	10.3	5.1	5.1
	不変	77.0	76.3	76.9	66.7	77.1	81.6	61.5	69.3	64.1
	悪化	17.9	23.7	20.5	28.2	14.3	18.4	28.2	25.6	30.8
	D. I	△ 12.8	△ 23.7	△ 17.9	△ 23.1	△ 5.7	△ 18.4	△ 17.9	△ 20.5	△ 25.7
	D. I (全国)	△ 22.0	△ 22.7	△ 20.2	△ 19.0	△ 22.6	△ 23.5	△ 20.1	△ 19.8	△ 18.4

2. 経営上の問題点

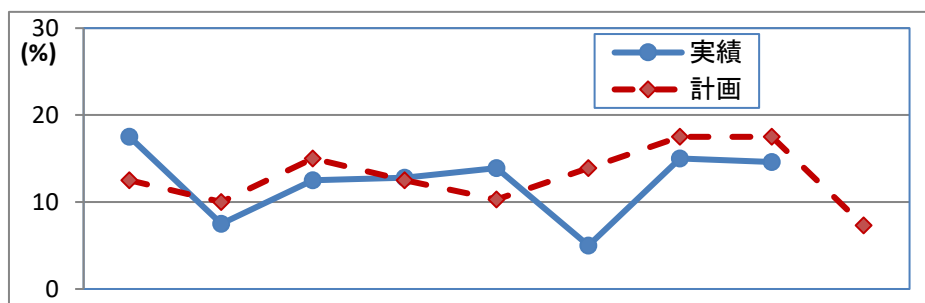
1位の問題点の上位は、①「仕入単価の上昇」(28.1%)、②「消費者ニーズの変化」(15.6%)、③「人件費以外の経費の増加」(12.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「仕入単価の上昇」(50.0%)、②「消費者ニーズの変化」(37.5%)、③「販売単価の低下、上昇難」(31.3%)の順となった。「仕入単価の上昇」「消費者ニーズの変化」等が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.4ポイント減少の14.6%となった。投資内容は、店舗、車両・運搬具、販売設備、OA機器となっている。

来期計画は7.3ポイント減少の7.3%となっている。投資内容は、OA機器となっている。

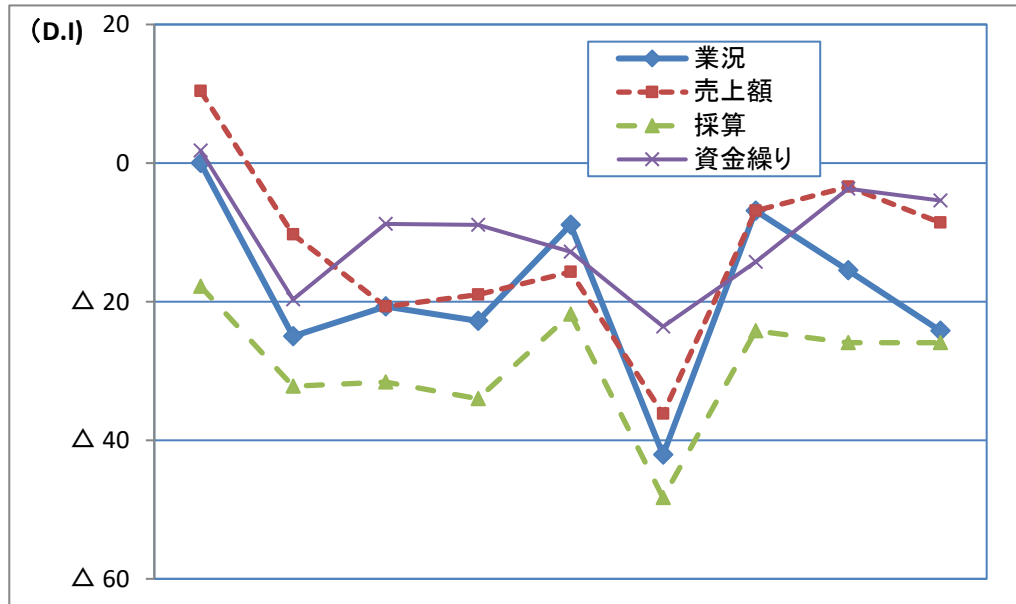


	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月 (予想)
実績	17.5	7.5	12.5	12.8	13.9	5.0	15.0	14.6	
計画	12.5	10.0	15.0	12.5	10.3	13.9	17.5	17.5	7.3

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△15.5（前期比-8.6ポイント）、売上額D. Iは△3.4（同+3.5ポイント）、採算D. Iは△25.9（同-1.7ポイント）、資金繰りD. Iは△3.7（同+10.6ポイント）であった。来期は、業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも悪化を予想している。全国との比較では、今期富山県は、業況判断・売上額・採算D. Iの項目は下回り、資金繰りD. Iの項目で上回った。

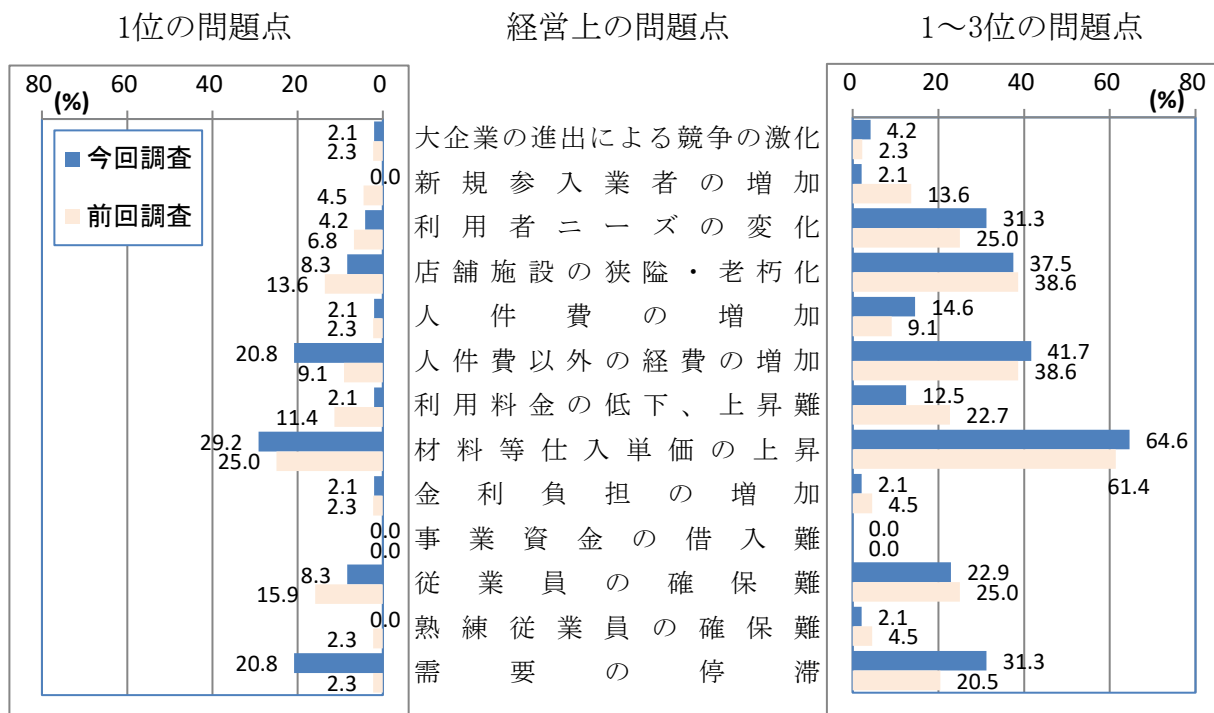


		2023/10~12月	2024/1~3月	2024/4~6月	2024/7~9月	2024/10~12月	2025/1~3月	2025/4~6月	2025/7~9月	2025/10~12月 (予想)
業況	好転	21.4	10.7	13.8	7.0	10.7	5.3	15.5	12.1	3.4
	不変	57.2	53.6	51.7	63.2	69.7	47.3	62.1	60.3	69.0
	悪化	21.4	35.7	34.5	29.8	19.6	47.4	22.4	27.6	27.6
	D. I	0.0	△ 25.0	△ 20.7	△ 22.8	△ 8.9	△ 42.1	△ 6.9	△ 15.5	△ 24.2
	D. I(全国)	△ 11.4	△ 15.5	△ 11.4	△ 12.4	△ 14.1	△ 22.3	△ 13.0	△ 11.4	△ 10.3
売上額	好転	32.8	27.6	17.2	15.5	21.1	13.8	20.7	27.6	13.8
	不変	44.8	34.5	44.9	50.0	42.1	36.2	51.7	41.4	63.8
	悪化	22.4	37.9	37.9	34.5	36.8	50.0	27.6	31.0	22.4
	D. I	10.4	△ 10.3	△ 20.7	△ 19.0	△ 15.7	△ 36.2	△ 6.9	△ 3.4	△ 8.6
	D. I(全国)	5.1	△ 3.7	△ 0.9	△ 1.0	△ 6.1	△ 12.4	△ 3.2	△ 0.9	△ 3.0
採算	好転	14.3	7.1	10.5	7.1	9.1	3.4	10.3	10.3	3.4
	不変	53.6	53.6	47.4	51.8	60.0	44.9	55.2	53.5	67.3
	悪化	32.1	39.3	42.1	41.1	30.9	51.7	34.5	36.2	29.3
	D. I	△ 17.8	△ 32.2	△ 31.6	△ 34.0	△ 21.8	△ 48.3	△ 24.2	△ 25.9	△ 25.9
	D. I(全国)	△ 23.2	△ 26.5	△ 24.1	△ 22.1	△ 25.5	△ 31.2	△ 21.9	△ 20.8	△ 18.1
資金繰り	好転	7.3	7.1	7.0	3.6	3.6	0.0	3.6	12.7	9.1
	不変	87.2	66.1	77.2	83.9	80.0	76.4	78.5	70.9	76.4
	悪化	5.5	26.8	15.8	12.5	16.4	23.6	17.9	16.4	14.5
	D. I	1.8	△ 19.7	△ 8.8	△ 8.9	△ 12.8	△ 23.6	△ 14.3	△ 3.7	△ 5.4
	D. I(全国)	△ 10.6	△ 15.9	△ 10.9	△ 11.3	△ 12.7	△ 18.3	△ 11.6	△ 10.2	△ 9.8

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「材料等仕入単価の上昇」(29.2%)、②「人件費以外の経費の増加」「需要の停滞」(20.8%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」「従業員の確保難」(8.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料等仕入単価の上昇」(64.6%)、②「人件費以外の経費の増加」(41.7%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(37.5%)の順となった。

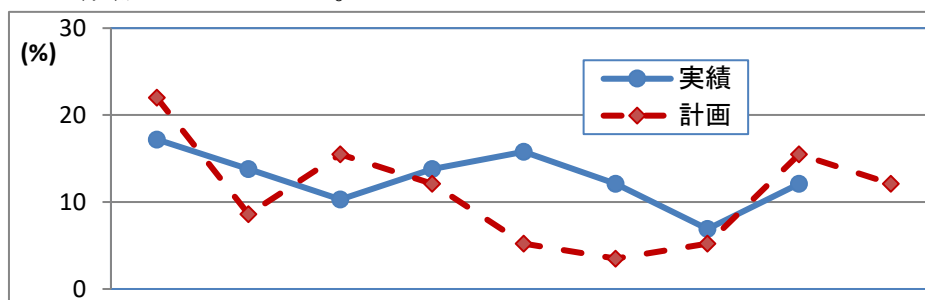
「材料等仕入単価の上昇」「人件費以外の経費の増加」「需要の停滞」「店舗施設の狭隘・老朽化」等が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比5.2ポイント増加し12.1%となった。投資内容は、車両・運搬具、サービス、付帯施設、OA機器、福利厚生施設となっている。

来期計画は横ばいの12.1%となっている。投資内容は、サービス、付帯施設、OA機器となっている。



	2023/10～12月	2024/1～3月	2024/4～6月	2024/7～9月	2024/10～12月	2025/1～3月	2025/4～6月	2025/7～9月	2025/10～12月 (予想)
実績	17.2	13.8	10.3	13.8	15.8	12.1	6.9	12.1	
計画	22.0	8.6	15.5	12.1	5.2	3.5	5.2	15.5	12.1